

MINATOビジョン・タウンフォーラム
教育グループ（第7グループ）

会議録（第3回）

■開催日時・場所・出席者

日 時 : 令和7年10月20日(月)18時30分～20時30分

会 場 : リーブラ

メンバー : 12名(欠席者3名)※1名辞退

【内訳】対面参加 : 10名、オンライン参加2名

事務局 : 企画課グループ担当3名、サポートメンバー2名、教育委員会所管課長7名、
委託事業者2名(うちファシリテーター1名)

■次第

(開 会)

1 事務局より連絡

・配布資料の確認等

2 区の将来像のたたき台に関する議論

・区全体の将来像

・分野別の将来像

3 事務局より連絡

・MINATOビジョン・タウンフォーラム報告会について

(閉 会)

■配付資料

資料1 第3回グループ会議進行資料

資料2-1 区全体将来像案

資料2-2 分野別将来像案

資料3 MINATOビジョン・タウンフォーラム報告会について

参考 オンラインツール上のご意見

■貸与資料

なし

■会議要旨

(開会)

リーダーより、第3回グループ会議開催にあたっての挨拶及び開会宣言が行われた。

1 事務局より連絡

配布資料及び進行上の注意事項が確認された。

2 区の将来像のたたき台に関する議論

ファシリテーターから、資料内容の説明と本日の進め方について説明が行われた。その後、資料2-1及び資料2-2について、参加者から意見を聴取した。

(1)分野別の将来像案について

(主な意見等)

参加者：会議資料のうち、最終的にMINATOビジョンに掲載されるのはどこか。

事務局：MINATOビジョンの冊子に掲載する部分は5ページ目の将来像案部分を想定している。

参加者：グラフィックレコードのスライドで、「避けたい姿」として人間力や生涯教育と記載されているのは表現が分かりづらいので、修正した方が良い。

参加者：将来像案の「テクノロジーがポテンシャルを高めるまち」について、「グローバル」という言葉は多義語であり受け取り手によって認識が違う。つまり「グローバリズム」と言った政治思想に受け止められ得る。「グローバル」ではなく「国際化」という言葉にした方が良い。

参加者：「グローバル」がすべて「国際化」に置き換えられるとは思わない。「国際化」だけでは含まれないニュアンスを含んでいる。

参加者：「国際化」という日本語では意味が限定的だが、カタカナ語の場合は多義的に意味を捉えることができる。したがってこうした文脈では、「グローバル」または類似のカタカナ語を使った方が、意図が伝わりやすいのではないか。

参加者：「グローバル」という言葉がよく使われる背景として、日本の産業が世界に後れを取っていて競争力が弱いということがあるのではないかと考えており、そういう意味も込めて使われているのであれば問題ないと思う。したがってグローバル人材の育成、という文脈で理解すればこの言葉自体は問題ないとする。

参加者：「インターナショナル」という言葉を使うことの方が多いいのではないか。

参加者：「グローバル」ではなく、世界中の人々や様々な人々と共に生きるということで「共生」という言葉が良いと考える。

参加者：バウマンという社会学者があえて、ローカルの意味も込めて「グローカル」という言葉を用いている。政治性が気になるなら、参考にされたい。

参加者：キャッチフレーズにも入っている「スマート」という言葉が曖昧である。「多種多様」など、もっと色々なものに触れながら学ぶという広がりニュアンスを込めた方が良い。

参加者：「テクノロジー」という言葉に違和感がある。テクノロジーやAIが「何のためにあるのか」を考えることが重要であり、「テクノロジー」という言葉を前面に出さない方が良い。

参加者：テクノロジーと道徳を両立させ、子どもの人間力を高める必要がある。

参加者：テクノロジーは「最先端技術」、ポテンシャルは「可能性」という言葉が良い。

参加者：「テクノロジーがポテンシャルを高めるまち」という表現の中に、カナカナが2つ続いていることが過剰に思えるため、カタカナが1つだけなら良い。

参加者：デジタル化が人間の学びを最大限に高めるという意味を強調する必要がある。

参加者：港区は従来「町工場」のまちであり、人の手によることを大切にしてきたまちである。「テクノロジー」という言葉は、港区には不向きであると感じる。

参加者：意見のまとめのページに「グローバル化やテクノロジーの進展と人間らしさが調和した教育を築いていくことが重要」とあるが、この表現が適切ではないか。まとめのページに書かれている意見を、将来像に入れ込む方がいい。

事務局：テクノロジーと人間の調和というニュアンスを追加して修正することとする。

事務局：将来像が「安心の中で子どもが育まれるまち」「日常に学びがあるまち」「テクノロジーがポテンシャルを高めるまち」の3本柱で良いかについて議論する。

参加者：将来像のフレーズに「学びたいを支える」とあるが、日本語として違和感がある。「子どもの学びを支える」という言葉の方が良いかと考える。

参加者：「学びたいを支える」という言葉より、まずは学びたいという気持ちを生み出すことが大切であり、「学びを生む」という言葉の方が良い。1から10だけでなく、0から1のニュアンスも入れたい。

参加者：「学びたいを支える」という言葉ではなく、「学びたい“心”」とすれば良いのではないか。

参加者：「学びたい」という言葉の前に「自ら」という言葉を入れても良いのではないか。

参加者：どのような環境で生まれた子どもであっても、自分で生き抜く力を担保できる都市であることが重要である。つまり、レジリエンスのニュアンスを入れる必要があり、「生き抜く力の土台を作る」ことが重要である。

参加者：「生き抜く力を育む」であれば問題ないと思う。

参加者：教育の対象は子どもも大人も幅広いが、「生き抜く力」という表現だと対象が子どもだけになり、意味が狭くなってしまう。

参加者：学びを「生み出せる」環境を作ることが重要である。

参加者：「港区の文化を大切にしながら」とあるが、大切にするのは文化だけではなく、歴史や伝統もあり、「歴史・伝統・文化」という表現にした方がいい。

事務局：将来像案の1つ目の柱「安心の中で子どもが育まれるまち」について議論する。

参加者：子どもが自ら問題を解決できるようになることが重要であり、そのニュアンスを入れるべきではないか。

参加者：親も子どもも安心して、お互いが信頼しあう環境作りが必要である。

参加者：「安心」だけでなく「安全」も付けて加えて欲しい。

参加者：教員に関することは、ここで入れる必要はない。教員に関しては港区ではなく、東京都が考えることではないか。

参加者：子どもの安心のことを考えると、教員のことにも触れる必要がある。

参加者：「対話」というキーワードに触れる必要がある。

参加者：子どもに関する意見が多く挙がっているが、ここでは教育について考える必要

があり、子育てと教育を切り分けて考える必要がある。

事務局：将来像案について、その他意見はあるか。

参加者：子どもの考える力や判断力について触れる必要がある。

参加者：Education のもともとの意味は「引き出す」という意味であり、そういうニュアンスを入れていく必要がある。

参加者：子どもの「人間力」「調和」について触れた方がいい。

参加者：単にテクノロジーの必要性を訴えるのではなく、テクノロジーを使いこなす倫理観が重要である。

参加者：当初このグループで「子どもを中心にする」と言う話が挙がっていたと思うが、いつの間にかトーンダウンしていることが気になる。

参加者：お互いの文化を尊重し、本当の意味での国際人になることが重要である。これは、将来像案2つ目の「日常に学びがあるまち」であることよりも重要であると考えます。

参加者：子どもの人権教育に関しても触れる必要がある。

参加者：1つ目の「安心の中で子どもが育まれるまち」と2つ目の「日常に学びがあるまち」を統合させ、もう1つの柱として「道徳」や「人間力」を主としたパートを作っても良いのではないかと。

(2) 全体の将来像案について

(主な意見等)

参加者：「ブランド力」や「トップレベルの企業」という表現に違和感がある。区内企業はトップレベルのものだけではないし、その基準が分からない。

参加者：トップレベルは控えた方がいい。マイルドに様々な企業等がいい。

参加者：多様な価値観や文化を受け入れるという文言について、「受け入れている」ではなく、「共存ができています」という言葉の方がいい。

参加者：「港区には、多様な価値観や文化を受け入れる寛容な心があります」とあるが、上から目線の表現に感じる。

参加者：港区が多様性や多様な価値観を「受け入れている」かは実際には分からないが、仲良くはしているし、それが理想的な共存ではないか。「多様性を受け入れる」という表現では迎え入れた印象になるが、調和して共存しているし、尊重し合っているから平和である、ということを強調したい。

参加者：尊重し合えるまちであって欲しい。

参加者：「日本のトップランナーとして」という表現にも違和感がある。

参加者：「国際都市としての」トップランナーなど、修飾語が必要ではないか。

参加者：港区は財政的な余裕もあるので、トップランナーという言葉は、期待を込めて使っても良いと思う。

参加者：「誰もが憧れる」という表現に違和感がある。言い過ぎではないか。

参加者：将来像で「日本や世界から集まった人同士が分け隔てなくつながり」とあるが、ここは日本なので「日本から集まる」という表現に違和感がある。「全国」と言い換えるなら意味がわかる。

(3) 今後の進め方について

事務局：本日出された意見をもとに、事務局が将来像案を修正する。将来像案の確定については、リーダー及びサブリーダーに決定を一任することでよいか。

参加者：(了承)

3 事務局より連絡

MINATOビジョン・タウンフォーラム報告会について説明。報告会での発表は、リーダーが分野別将来像を、サブリーダーが全体の将来像について行う。

(閉会)

リーダーが閉会を告げ、終了。